

## 後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策 : 05 地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現

施 策 : 01 互いに支え合える介護予防の推進

<b>施策担当職・氏名</b>	地域包括支援センター長 森 智美
-----------------	------------------

1. 施策の令和 3年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	<p>高齢者が、住みなれた地域ではつつとして暮らし続けられるよう、人と人とのつながりを通じて、主体的な介護予防の取組が展開されるような地域づくりを推進します。また、地域において自立支援に資する取り組みを推進し、年齢や心身の状態等に関わらず分け隔てなく生きがいや役割をもって生活できる地域の実現を推進します。</p>
--	---

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 自分が心身ともに元気と感じている人の割合 単 位 %	58.4	60 60.7	60 59.6	61 63.5	62 -	62 -	A 141.7
	単 位							
	単 位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
1	5162 介護予防普及啓発事業 介護予防教室参加実人員 単 位 人	目標値 実績	860 736	870 693	880 549	750 608	750 -	750 -
2	5172 地域介護予防活動支援事業 いきいきサロン開催カ所 単 位 カ所	目標値 実績	30 30	31 30	31 32	32 31	32 -	32 -
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						

## 後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策 : 05 地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現

施 策 : 01 互いに支え合える介護予防の推進

施策担当職・氏名 地域包括支援センター長 森 智美

## 2. 施策の実現に向けての令和 3年度までの取り組み状況を分析する

## (1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいきサロンや地域リハビリテーション講座を通して、身近な地域で介護予防や交流できる場の推進を行いました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動を自粛した時期もありましたが、可能な範囲で感染対策を講じた事業の継続を行いました。また、新たにフレイル予防講座を開催し、フレイルや閉じこもり予防の普及啓発に努めました。</li> <li>高齢者健康増進施設「はつらつ元気館」においても、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、消毒や換気、アクリル板の設置、人数制限等の感染対策を継続して徹底し事業を行うことで、介護予防の推進に努めました。</li> </ul>	

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 3年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フレイル対策</li> <li>感染対策への支援</li> </ul> <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新たに「フレイル予防講座」を開催し、フレイルや閉じこもり予防に関する普及啓発に努めました。</li> <li>新型コロナウイルス感染状況を踏まえながら、感染対策を講じた上で事業の継続を行いました。</li> </ul>	

## 3. 施策の実現に向けての令和 3年度実施後での変化を認識する

## (1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> <li>少子高齢化の進展により、独居高齢者や支援の必要な高齢者が増加しています。</li> <li>新型コロナウイルスの感染拡大により、外出機会が減少している高齢者の増加が懸念されます。</li> </ul>	

## (2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策達成のため、引き続き基本施策の実施が必要であるため、見直しの必要はありません。</p>	

## 4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

## (1) 令和 5年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>第8期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の最終年度であるため、事業評価を行いながら重点施策であるフレイル予防を中心に介護予防の取り組みを推進する必要があります。</p> <p>【引継ぎ事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>感染対策を講じた上で介護予防活動を行うための情報提供や環境整備</li> <li>継続したサポーター養成及び育成</li> <li>高齢者健康増進施設「はつらつ元気館」の事業内容検討</li> </ul>	

